夕刊
四月二十二日 發行
定價 一ヶ月金六拾錢（郵税拾五錢）
廣告料金 一段一行金拾錢 二段一行金六拾錢 三段一行金壹圓
編輯兼發行人 池本守
發行所 磐城新聞社 福島縣磐城郡平町十六字地蔵
（日曜祭日 盤日休刊）
東京振替口座 一〇六五五八番

磐城の獅子舞研究（七）

山口彌一郎

中極印六ヶ條極印七ヶ條
無双流相傳目錄
一、棒之事
一、柔之事
一、鎖刀之事
一、目付之事
一、見張之事
一、手之内事
一、死活之事
一、左右捕事
胸捕　大小捕　小尻捕
眼突　秘伝捕　諸手捕
山越、被掛、居合捕
殿當流數年來依爲御懇望
此度當流の奥儀中
令授與茂井上者日後起居
動靜工風指南可爲肝要
也
千々〳〵大事
空を吹く遠山濃風も殘り
なり、商々顔をば吹拂と
なり
昔殿數年修行依原志新刀
未後一工令口傳者也
右之條々他流江口傳有之
間鋪者也
安永七戌籍　瀧尻村
吉田喜三郎　印
嘉永二年瀧尻村　吉田
彖七郎
教書一卷　同村喜田與
衛門
依盈口
此方江讓者也
元治元年七月　吉田角之
丞　印
明治弐拾八年七月　吉田
源吾　印
明治四十年七月　吉田岩
吉　印
師範代　萬吉　印
明治十一年七月　吉田伯
太郎　印

他の二卷の内容は略相似て二卷には吉田久米七とある。第三卷には終りに『大圓鏡無相流〳〵免許之事、吉田喜右衛門』とある。この外師匠信仰の守護神を稱する摩利支天のかき一尺に一尺五寸位の掛軸が保存されてある。現在の師匠吉田伯太郎氏は六十四歳にして、初代師匠吉田彖七より七代目と言ふ。先代師匠吉田岩吉氏は七十二歳で健在、靜雲齋と號してゐる。相傳の流は大圓鏡無双流、日野流、卜傳流、山田流、難波流、新刀流等であるといふ。昭和十三年十一月六日には特に相白刃・相雜刀、五本鎖、鎖鎌、時雨、六尺太刀、六尺六本型・素鎖、難波流型十本立棒・相六尺、六尺十本組等を行つたがその技は神に達するの感を懷かしめ、到底、農村青年の演技とも思はれぬ程であつた。而かも一度演技が嵩ずると老師匠、老年有志が若者時代の棒技を思ひ出してか默する能はず颯々飛入りを行ひ日の暮いるを知らぬ態に見られた。瀧尻にては祭典には花棒と稱し六、七歳より十二三歳位の男女の小供にも棒技を演ぜしめる、即ち女兒参加の特例である。

同年七月十七日内郷村住吉神社で行ひし草棒は1柳五ッ刀、2水引・小手落、3脛碎、羽返、4七刀・十棒、5直棒、三つ目廻、6笠の下、六つ十、7負棒、笠の下、8天狗倒、小散！9十三捲・十四つ落、10八ッ刀、十二刀、11長刀である。草野村白土に於ける、このものは一番棒・二番棒と稱し、高久村八幡にてはそれか六番棒まで行はれるが、名稱は夫々稍々異なるも多くは相似て、漸次消滅されてゐるものが殘されれる。

賀立花中尉新妻

踪雲　小野稔平

屏前有舞鬱
墨酒客鄰欒
淑女伴君子
高堂磐石安

空虛なる心

野坂昂

○たまらなく冷たい暗がれる部屋内に火をこす生吹の淋しかりけり
○火にかけし凍みしインキの解くるまで寂しきまに灰を掻きまわり
○今夜また限りなき空虛によわりつつ冷たき床に入りてをるなり
○揺れてゐるバスの中にて手を上げて笑みたる友に笑みて別れぬ
○崩えいでし二葉二葉の菜畑は遠きは蒼なる青みたりけり

恩讐無道

（83）

久我莊多郎
香川三十代書

―地の卷―

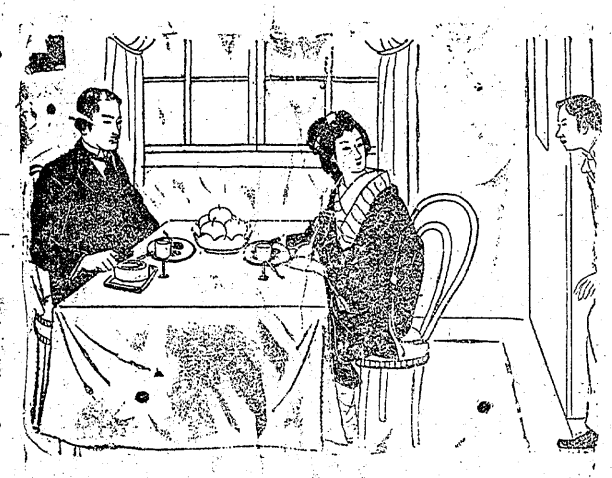
かげらよ（一）

近江なまりの蚊張賣りの聲や、高野念佛の鐘の音などが、まだ江戸の昔を忘れずに、どつかゝら聞こえて來る。

それが、幕末の町に聞くのなら、さう錯誤な感じもないであらうが、こゝは時代の艇をうけたまつてゐるやうな銀座の大通りだ。人力車や馬車などの轍の音やまた、靴音などに交つてふッと聞こえて來るのである。だから誰の耳にもそれらの聲や音が、遠い昔の世界から、ヒョッコリ戻つて來たやうに聞こえたであらう。

その紳士も、たしかに、さう聞いたに違ひない。

紳士は、ちらッと眉を動かして口へ運びかけた葉卷を、そのまゝ指に挾んで、唇を添へやうともせず皿を卓の上に置いて、傾くし耳をそばだてるのである。



齡はまだ若く三十になつたばかりか、二か三が見當だらうか。手入れの行屆いた美しい髭のある顔立は、食後のせゐもあらうが血色がよく、つや〳〵してゐる黒いフロックコートにくるんだ體の取りなしは日本人としては垢ぬけしてゐるといふ言葉のいつでも落付いてゐるのも、ちかごろ急に多くなつた平凡な、開化の紳士ではないやうに見える。一度は外國の土地を踏んで來た人であらう――といふのが、さういふ消息には目ざとい、この天狗樓の給仕などが睨んでゐるところだつた。

それに比べば、横濱の娼人屋敷に住んでゐる人たちは、小首を傾げた。

これは、二十七八と見られる、紳士の、スッカリ板についた洋服姿とはまた別な、髮は派手な丸髷なら、着物の好みも帶も、一切が江戸前に出來てゐるのだ。派手な顔立に派手な衣裳だからよく人の目に立つし、それでいて、またかうしたハイカラの場所に現はれてゐても、すこしもそぐはぬといふ感じがないのである。どこまでも、新しい時代の空氣を呼吸してゐる人間だつた。

お國ひ者だらうか？――と、この女に就いて、紳士は聯想した想像は、そんなところへ落ちるのである。紳士は、女が聞ひ返したので、うすく笑つた。

『また、わしの口ぐせがはじまつたのだ』

（この紳士が……？）

と、いまの言葉を聞いたら、誰もが目を瞪るであらう。ピックリする。これまでに整つた開化の人であつてどうしてそれまでに、江戸の昔が戀しまれるのか？

だが、この紳士が、あの彰義隊の落武者、御門專藏であつたなら……。

『いゝ。それだけでも、もういまの想像が當つてゐるやうだ。外國へ行つたならうといふことの……』

その紳士が、高野念佛の鐘の音や、蚊張賣りの聲に耳を澄ますのは、ちよつとどうかと思ふ。

が、實際紳士はむづかしさうな目になつてゐる。そればかりか、卓を隔てた向ふ側の女にいつた言葉が、やはり、それを含めてゐたが幅を利かす世の中は、返つて來まいなあ』

『ねッ』

女は、切れの長い目をあけて紳士を見た。なかば飲んだコニマックの洋盃を、卓の上に置いて、

『何がですの？』

『……』

女は、默つてゐる。紳士義隊の落武者、御門專藏の指先に挾まれてゐる葉卷の灰が、いまにも落ちやうとしてゐるのを、ちッと見てゐるだけだ。

（この紳士が……？）

と、いまの言葉を聞いたら、誰もが目を瞪るであらう。ピックリする。これまでに整つた開化の人であつてどうしてそれまでに、江戸の昔が戀しまれるのか？

だが、この紳士が、あの彰義隊の落武者、御門專藏であつたなら……。

空虛なる心

野坂昂

○たまらなく冷たい暗がれる部屋内に火をこす生吹の淋しかりけり
○火にかけし凍みしインキの解くるまで寂しきまに灰を掻きまわり
○今夜また限りなき空虛によわりつつ冷たき床に入りてをるなり
○揺れてゐるバスの中にて手を上げて笑みたる友に笑みて別れぬ
○崩えいでし二葉二葉の菜畑は遠きは蒼なる青みたりけり

天氣豫報

小名浜測候所觀測
今朝　北西の風　天氣次第によし
明日　北西の風　晴

洋服毛織物の御手入は
今が最も好季節
絶對當店の追從を許さぬ洗濯機械設備
平市第一
純ドライクリーニング、西洋洗濯
スチームプレス　電氣蒸氣仕上
ローラ仕上　機械應用
若し他店御仕事で御氣に召さぬ節は是非一度御試驗を!!!
◎優秀なる技術本位の
平市田町
白榮舍ランドリー

お花見は!!
なんと云つても!
最少の御財産で
最大の御滿足を得る
公園池の端『ときわ』に限る
烹割　ときわ
電話二二六番
主志賀ちよう

明朗聽取
日本放送協會が指導製作
東北六縣同一値段
HK型ラヂオ　金壱拾五圓
現　¥50.00　賦月　¥53.00
販賣申込所
富永ラヂオ店
電四九六番
古山ラヂオ店
各郵便局

一般貨物運搬
迅速低廉に御取扱ひ致します、
福好工業合資會社
代表者　強口唯七郎
自動車部
電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

平市田町（電話五三一番）
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹榮雄
內科　小兒科
外科　花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主　醫學博士　鈴木定藏
內科　院長　鈴木定藏
小兒科
內臟外科　副院長　高橋俊幸
一般外科
皮膚尿泌器科
レントゲン科　院長　鈴木定藏
物理的療法科
藥劑科
部長　吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

實用新案
第一八七四三〇號
意匠登錄
第六六一六七號
石山式
石綿ムシカマド
こんな經濟的な「かまど」は他にありません
安價な燃料で濟み、保溫力が強く堅牢で火の元絕對安全！、御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たゝめ致したい新製品で御座います。
平市五丁目
和洋銅物
金物問屋　釜屋商店

重田眼科
平驛前通り　元貯蓄銀行跡
眼科一般
眼鏡檢定
醫師　重田景治
平市田町一番地

國策に添ふて!!
新鋭文具の愛用が銃後奉公の第一課
¥2.00より
ペン先は――颯爽とした特殊合成金
軸部は――瀟洒な新透明軸
インク吸入は――新感覺の吸入方式
お買上毎に
エヌ式專用裝置付
パイロットインク一個呈上
平四。マルトモ書店
電話一二四　二三四
日英米佛特許
断乎として金を使用せず

登錄商標
良藥　家傳　ゆでくすり
ムテキ　一袋三十錢　二袋五十錢　五袋一圓
切斷洗滌等ノ苦痛ナク快癒スル理想的家庭療法藥ナリ
主治効能
ゆびはれ、きりきず、りんびやう、ばいどくやけど、ちゝはれ、くさかさ
○毒ウミヲ吸出ス事ナリ
○凡ゆる膿を持つ疾患にお惱みの方に御試し下さい
製劑本舗　宮城縣ムテキ商會
平市古鍛冶町十番地（縣社下）
代理店　阿康藥局
電話四十四番
振替東京三〇〇六五番
各有名藥店ニアリ

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下電六七四

ミシン特賣
世界一の優秀
シンガーミシン
獨逸製新型
ユニオンミシン
國產代表
コントロールミシン
國產日本一
ニッポンミシン
平市大田町（シンガー）
石川ミシン商會
卸部
（販賣店募集）（販賣員採用）
一台百三十四圓
カタログ進呈
現金――月賦

商工會や指導員に物價の監視を要望

市内有志間に聲高まる

戰時下經濟運營の鍵が物價の適正狀態維持に在るは云ふ迄も無く、時局柄最重要問題として注目されて居る中央の物價抑制根本方策も愈よ昨二十一日を以て『物價統制大綱』なる題下にその劃期的內容を持つ全文が發表されたので、之の六つかしい問題に對して所謂法三章がどれ丈けの影響を齎すかは姑らく云はず、その支配は當然地方にも及ぶわけである。由來平市に於ける物價の對應策として各方面の識者から代表的に選まれた高物價に惱む市民の爲め何多數の物價調査指導員があり、價格の表示徹底その他いろ〳〵の方法に出でられ度いとの要望の聲が高まつて來たのが統制に萬全を期してゐる樣である

居る筈であるが、市內多數の適正狀態維持に在るは の商人中には敢て意識的で云ふ迄も無く、時局柄最重ないとするも其の後當局に要問題として注目されて居る於ける物品の緩和施設等が中央の物價抑制根本方策あつて配給關係が當時と甚も愈よ昨二十一日を以て たその內容を異にして居る『物價統制大綱』なる題下に拘らず慢然惰性的に根據にその劃期的內容を持つ全無き高値を持續して居る向文が發表されたので、之の 絕無と云はれぬらしく之六つかしい問題に對して所等は前記指導員等の監視督謂法三章がどれ丈けの影響を齎すかは姑らく云はず、當時的感激とによつて或るその支配は當然地方にも及程度の抑制が出來ると云ふわけである。由來平市に處から近來一部識者間には は寧ろ當局に於ける刻下之の方面唯一の機關たる市の對應策として各方面の營商工會のたりの手によつて乘者から代表的に選まれた高物價に惱む市民の爲め何多數の物價調査指導員があ 等かの方法に出でられ度いり、價格の表示徹底その他 と要望の聲が高まつて來之れが統制に萬全を期してゐる樣である

護つた傷兵護れを國

乘車賃も半額

身上相談支所活動

『兵隊さんよ有難う』の銃後の眞心は建設の春に入つて愈よ高揚されてゐる、職業紹介所に於ける歸還勇士の就職斡旋成績も引續き順調に進ばれてゐるし此程市公會堂に縣下同業五百餘の參集を見た自動車屋さん大會では前線に活躍中惜しくも戰歿に傷いた傷痍軍人の優遇策を協議の結果今後は縣下一律にその乘車賃五割引斷行を申し合せた程である又『傷痍軍人の道案內役』として市社會課內に設けられた傷痍軍人身上相談や支所も開設以來未だ日淺きにも拘らず管內市町村をはじめ各方面との連絡により職業斡旋、家族慰問等に萬全の策を施して極めて好成績

――傷いて歸つた身でも職業戰線に起たんとするその熱意の程にはみな感激させられます、以前の戰爭で恩給のさがる人達もその都度献金してゐる程でこれ亦心打たれるものがありますヨ』

とその身日露の役に傷いた老支所長の小野さん、療養所に於ける白衣の兵隊さん達の起居等を織り込んで語るのである

安藤司令官から謝電

さきに市公會堂に開かれた奥羽六縣北海道市長會議の決議により送つた前線將兵の感謝激勵電報に對し安藤南支派遣軍司令官から青沼市長宛左記謝電が入つた

御鄭重なる感謝決議の電報を忝うし感激に堪へず將兵一同益々奮勵努力聖戰の目的達成に邁進し以て銃後の御期待に副はんことを期す

藝妓同盟會總會 二十五日 東京目黑雅叙園に開かれる全國藝妓同盟會總會に地方から左記諸氏が出席

(平)組合長國府田直良、

灯りは廿五日迄

松ケ岡最後の賑ひ

一と夜の雨に打たれた松ケ岡の櫻は既に見頃を越えた折柄だけに急ち落花繽紛、逝く春の哀感を深はしてゐる

花見る人への心遣りか季節に拗ねた不連續線の惡戯も無く終始一貫晴天で通した今年の花も遂々滿を持し切れなかつた昨夕來の雨に忽然として落花繽紛の哀艶な場面を展開したので、出遲れた爲に明日曜を當て込んだ人々を失望させてゐるが一と季節遲れの新川端は恰も今が眞つ盛りで、餘り に平板で立体的美の景觀たる公園のそれには遙かに及ばぬ乍ら、新川の流心に投影して咲き誇る萬朶繚乱の眺めはまた春追ふ人の袖を引くに充分なるものがあらう

今日明日曜にかけての最後の賑ひに園內の賣店子もたゞ空を仰いで心配顏

立体的の公園から花は平面の新川へ

雨を合圖に舞台は遷る

美型連の手踊りは明後二十四日迄、雪洞の美觀は 翌二十五日限りで閉幕する 豫定だが花の具合で或 は延期するかも知れない 市役所吏員の臨時詰所も二十四日迄のわけだつたがこれ亦一兩日延ばすことになつた

第一校遠足延期 平第一校の遠足運動會は今二十二日左記方面に行ふ筈であつたが雨のため二十四日に延期

一年飯野白土八幡神社、二年夏井村專稱寺及如來寺、三年同大國魂神社、四年同大越海岸、五年豐間村沼の內辨財天及薄磯海岸、六年同鹽屋崎燈台及築港、高一江名濱築港及水產試驗場、高二小名濱築港及水產試驗場

銃後の桑園を護る

市郡下小學生の害虫驅除

市郡下各小學校では尋常五年以上の兒童により近く適當の期をトし自市町村內桑園の害虫驅除を行ふ事となり目下準備中である

支那事變の現狀に鑑み國際收支の調整を圖るため蠶糸業の振興は極めて重要であるとの見地から縣は既に繭の增產を計劃し之が遂行に邁進中の折柄縣蠶糸業聯盟會が繭の增產に最も關係ある桑園の增收を圖るべく桑園の害虫を桑芽の脫苞前に捕殺せんとする事業計劃に參加するものである

小川江筋

完成

今日盛大に竣功式

昭和八年以來七ケ年の日子と二十八萬餘圓の巨費を投じた一市一町六ケ村千三百餘町歩の大動脈たる小川江筋水利改良事業竣功式は今二十二日午前十時から小川村關場源水門にて澤村神社の本縣町村長大會席上、表彰される感報優良町村吏員神官金賀勝彥氏司祭の下に執行

知事式辭(坂井經濟部長)工事報告(石井技師)祝辭(縣會議員遠沼本社長、平市長＝伊藤助役代理＝町村代表＝佐藤神谷＝古川鮫川疏水代表 酒井小川江筋議員代表)

の順序で式を終り現場に簡素な祝宴を張り、茲に承應年間澤村公の創業以來二百八十年の大事業完成を祝福した

櫻花に輝くこの功績

優良町村吏員表彰

二十三、四の兩日相馬郡原町實科高等女學校に開かれ本縣町村長大會席上、表彰される感報優良町村吏員湯本町書記鮫岡一馬、小名浜町岡村上眞太郎兩氏の功績左の如し

(鮫岡氏)勤續二十二年、主として勸業統計、學務戶籍、寄留事務を擔任し精勤格勤事務の刷新改善をはかり、その成績良好にして整理の見るべきものあり、その他庶務を兼任町民に接するに懇切熱誠學に當り町民の信望が厚い。五十四才

(村上氏)勤續十九年、現在庶務を擔任、且つ勸業統計、兵事、上水道を兼務し熱心事務に當りその成績良好、模範吏員、その他諸法規の研究諸帳簿の整理等に努力した功績著、四十九歲

四倉驛長更迭 四倉驛長佐藤丑五郎氏は在職一年八ヶ月、今回仙台驛貨物係主任に榮轉、後任は仙台驛運轉主任加藤金作氏

金成議員快癒 上院議員金成通氏は昨年七月發病爾來病院に轉地療養に加療大に努めた結果今議會へも出席出來た程今春より心身共に殆ど常態に復したので此程東京より歸郷

選炭壤献金 好間村上好間隅田川炭礦選炭婦六十餘名は今年一月以來會計毎に一人五錢宛醵出、第四回目三圓二十五錢を代表根本シゲさんから献金

好間米增產協議 好間村下好間で二十二日午前九時から部落集會所に部落會を開き柴田技手の指導で米增產計畫協議

銀行臨時休業 市內銀行組合では廿五日靖國神社臨時大祭につき臨時休業

生田目君献金 入山炭礦社宅早大生生田目耕平君は

神經衰弱男鐵路に消ゆ 夏井村荒田目

磐茂平長男大友茂一(二五)は昨二十一日夜神谷村鹽地內の線路で下り急行列車に飛込み自殺を遂げた、原因神經衰弱

見るだに頼もしい最近の親日教育振り

陣中を聽く (380)

林木町出身 鈴木一雄少尉(通信)

承前。まあ祝ひます。元旦には支那の大人に我々將校團が招待され其は此の位にしてこの頃の樣子を書く事に致しますが、支那料理で盛大な宴會が行はれました。クーニャンのサービスで老酒を飲み支那料理を食ふのですが何れも口に合はず仲々閉口して正月は仲々賑かであります。支那人は一日から四日までは徹底して仕事を休み、大に新年を祝ひます。元旦には支那人が只笑つて居る張り合ひの無い事夥しいのです。其れ迄の支那の支那語で話しかけてもその都度献金してゐる程でこれ亦心打たれるものがあります。

花道なんてものもなく舞台の兩側へ持つて來て仕ぐさが薩張り變化がないので少しも面白くありません。

の兩側に出入口があつて其の所から出入りする丈けなのです。觀客の間を通つて中の內地と變りありません。多分こゝぞと云ふ所なのでせう、觀客が『ヤー』と掛け聲を發するのも何處も變らぬ人情です。論勿見ると云はれます。それから支那の小學校に行つて見ましたが机こそ日本の樣なものですが教室も土間でこれには驚かされました。教室には五十音々貼りつけてあり講談社の繪本や日本內地の繪ハガキ

支那料理を食ふのですが何れも口に合はず仲々閉口して正月は仲たいとやつと覺えた少しばかりの支那語で話しかけて見ると解つたのか解らぬのに

なるものを觀に行つて來ましたが先づ第一に云ふ事が解らぬ處へ持つて來て仕ぐさが薩張り變化がないので少しも面白くありません。

花道なんてものもなく舞台の兩側へ出入口があつて其の所から出入りする丈けなのです。觀客の間を通つて中の內地と變りありません。多分こゝぞと云ふ所なのでせう、觀客が『ヤー』と掛け聲を發するのも何處も變らぬ人情です。論勿見ると云はれます。それから支那の小學校に行つて見ましたが机こそ日本の樣なものですが教室も土間でこれには驚かされました。教室には五十音々貼りつけてあり講談社の繪本や日本內地の繪ハガキ

と云ふ譯で喜んで案內して

支那料理で盛大な宴會が行はれました。クーニャンのサービスで老酒を飲み支那料理を食ふのですが何れも口に合はず仲々閉口して正月は仲たいとやつと覺えた少しばかりの支那語で話しかけて見ると解つたのか解らぬのに

それから此間支那の芝居せん『シーサン、シーサン』

陣中を聽く (380)

承前。まあ祝ひます。元旦には支那の大人に我々將校團が招待され其は此の位にしてこの頃の樣子を書く事に致しますが、支那料理で盛大な宴會が行はれました。クーニャンのサービスで老酒を飲み支那料理を食ふのですが何れも口に合はず仲々閉口して正月は仲たいとやつと覺えた少しばかりの支那語で話しかけて見ると解つたのか解らぬのに

それから此間支那の芝居せん『シーサン、シーサン』

謹告

來ル四月二十五日靖國神社臨時大祭ニ付敬意ヲ表シ謹テ臨時休業仕候

平市銀行組合

診療 夜間 胃腸性病 內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科 專門 松村醫院 胃腸病科 性病科 (平市南町電一〇七番)

耳鼻咽喉科專門 醫學博士 高柳博明 平驛前 電三三六

耳鼻咽喉科專門 大和田醫院 平市南町一六番地 電一七〇番 (入院隨意 病室完備)

診療 夜 外科一般 內臟外科 泌尿器科 レントゲン科 北川外科 醫學博士 北川芳夫 平市新川町(電四六四) 入院隨時

鑑定應需 健康……家相 養生 改善……長壽 志願……音韻 血相 時期……達成 立身……姓名 商號 藝名……出世 營業……性格 運勢 商業……繁榮 家運……容相 夫婦 配合……長久 平市石島陰陽館主 大教正 石島德長 電話六五〇番